

日本の社会保障財政の状況（2024年度：数字は概算）

2025年現在

家計の金融資産	2200兆円（2024）	6割は60歳以上
---------	--------------	----------

財政赤字累積額	1,286兆円
	国 1,100兆 地方合計 186兆

566.5兆円	GDP
---------	-----

114.7兆円 歳入総額（2023）

35.6 公債金（2023）

74.4兆 国税（2023） 消費税 23兆，所得税 21兆，法人税 14.6兆

42.4 地方税（2021） 地方消費税 6兆，都道府県民税 5兆，市町村民税 10兆，固定資産税 9兆
税負担合計

116.8兆円

77.2兆 社会保障（社会保険料）負担（2022）

税負担＋社会保障負担

193兆円 （2023,2021の合算，参考程度に）

36.8 社会保障関係費（中央政府）（2023）

30兆 地方政府など負担（一般政府 65兆）

137.8兆円 社会保障給付費

55.8兆	年金	48.8兆	医療	11.3兆	介護	22.0兆	その他
						10.7	家族

生活保護費 5.2兆
雇用保険 2.4兆
積極的労働市場 1.6兆

GDP，国民所得→総務庁統計局「国民経済計算確報」／一般会計予算・地方財政→総務庁統計局，『日本の統計』／社会保障給付費・年金・医療・介護・その他→国立社会保障人口問題研究所

2022年あたりから政策分野別社会支出の推移，社会保障給付費の部門別推移，機能別社会保障給付費の推移
2020年度，2021年度はコロナ対策で特例なので表記を避けた